

わたしの 妊娠報告書

記載日 2025年 2 月 27日

おめでた宣言日	2025年 / 月
年齢 (42) 歳	平成・令和 (21) 年 (9) 月 結婚
私は (顕微受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴
(4) 年 () ヶ月
他院での治療歴
(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
☒ 自然排卵 タイミング法 (2) 回
☐ 排卵誘発 タイミング法 () 回
☐ 自然排卵 +人工授精 () 回
☐ 排卵誘発 +人工授精 () 回
生殖補助医療
☐ DOST 法 () 回
☐ 体外受精 () 回
☒ 顕微受精 (3) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

規則正しい生活で、一喜一憂しないで前向きに考えるようにしていました。うまくいかないことの方が多いので、その度にふり出しに戻るのではなく、経験値も上がって、ゴールに近づいていっているんだ、と思うようにし、何かダメだったのかはあまり考えないようにしました。
飲んでいた物：葉酸、ビタミンD、漢方

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

第二子を授かるために本格的に治療を始めて、検査でAMH値がグラフにのらないほど低いとわかりました。更年期の症状かと思うようなこともあり、焦る気持ちでした。値と年齢のこともあり、顕微受精にすぐスラップアップしました。思うように採卵までたどりつかないことも、胚盤胞まで育たないこともありましたが、2回目の移植で、卒業することができました。

その他（通院・治療費・家族など）

家や職場からは約1時間と近くはありませんでしたが、先にASKAで卒業を迎えていた知人からのオススメで、ASKAさんに決めていました。治療費は、保険のつく範囲内で、と考えていました。1度で採卵できる数かわずかで、凍結させられる胚盤胞のストックがないので、毎回採卵からでした。仕事の後に診察となると夜遅くなるので、夫には家事のサポートしてもらっていました。思うように治療が進まない時、内容をよく調べて、励ましてくれたこともありかたかたです。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療には、正解はないのに、真偽の分からない情報があふれています。○○法、漢方薬、整体…キリがないと思いました。ふり回されたり、何かに執着しようとしてメンタルがもろくせん。ふり返れば、シンプルにASKAの先生のおっしゃること一番に信じる、自分の普段の生活を大切にする、で十分だったと思います。結果がどうであれ、今、共にがんばってくれるパートナーと先生がいる。治療に通って「何か努力できている」という環境にまず感謝を。不安は吐き出し、納得しただけから進んでいってほしい。

スタッフへのご意見など

から話聞いて、こしかない!と、思っていました。スタッフの方は、いつでも、誰でも親切に対応してくださって、一流ホテルのようだったと思います。対応で不安に思ったことはありません。また、淡々と並んでいるように見える中山先生であれ、良いことも悪いことも同じように伝えてもらうことで、心がゆれずに済み、次の治療へ切り替えができました。けれど熱い思いはスタッフにまろりと浸透している、技術もマインドも

素晴らしいクリニック

だと思っております

本当にありがとう
ございました。